

高病原性鳥インフルエンザへの対応について

1 発生状況（11月19日現在）

	所在地	農場数	確認日	飼養状況
秋田県	横手市	1	11月10日	約 14.3万羽
鹿児島県	出水市	2	11月13日、15日	約 5.0万羽
兵庫県	姫路市	1	11月17日	約 15.5万羽
合 計		4		約 34.8万羽

2 本県の対応状況

11月10日

○秋田県横手市で国内1例目が確認されたことから危機管理連絡会議を開催

- ・本県独自の「鳥インフルエンザ・とくしまアラート」
「ステージⅡ・感染拡大注意報」を発動したことを報告（農林水産部）
- ・発生防止対策等の指示
 - ◆県内養鶏場における消毒や野生小動物侵入防止対策等の飼養衛生管理の徹底
 - ◆死亡野鳥を発見した際の連絡等の周知
 - ◆風評被害を防止するため食鳥肉・卵の安全性を周知・徹底
 - ◆県内養鶏場での発生に備え、「農場での防疫措置の手順」等の防疫体制の再確認
 - ◆防疫資材の備蓄状況の確認と追加調達が必要な場合の危機管理調整費の活用

11月13日、15日

○鹿児島県出水市で国内2例目、3例目が確認されたことから
危機管理連絡会議構成員に引き続いての警戒を指示

11月17日

○近隣県である兵庫県姫路市で確認されたことから危機管理連絡会議を開催

- ・発生防止対策等の指示
 - ◆県内養鶏場における消毒や野生小動物侵入防止対策等の飼養衛生管理の再徹底
 - ◆死亡野鳥を発見した際の連絡等の周知
 - ◆風評被害を防止するため食鳥肉・卵の安全性を周知・徹底
 - ◆県内養鶏場での発生に備え、「農場での防疫措置の手順」等の防疫体制の再確認

※現時点の発生予防対策

- ・「畜舎消毒」や「車両消毒」の強化
- ・防鳥ネットによる「野鳥の侵入防止対策」の再徹底などの指導強化
- ・農場敷地内、周辺ため池の除草・消毒
- ・11月15日から県内235農場に対して、消毒用消石灰（7,000袋）の緊急配布を開始

3 危機管理調整費の活用

県内発生時の「緊急消毒」に備えた「消毒用消石灰」の購入に必要な経費については、「危機管理調整費」を活用（4,000千円）